

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム みずまき

作成日: 令和元年11月9日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議に、家族や民生委員、母体医療機関の看護師、行政職員の参加を得ているが、地域からの参加委員の増員を図り、情報収集を行う中でホームの運営、サービスの向上と共に、地域密着型事業所としての地域貢献に繋がる会議運営を目指していく。	会議の内容として事故報告が中心となっているため、運営推進会議本来のあり方に基づいて議題や内容を検討し、ホーム運営や地域の課題解決に繋がる会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	避難訓練を年2回実施しているが、夜間、夜勤者が1名で9名の利用者を安全に避難誘導するための訓練を繰り返し行っていく。	職員が利用者役になって、夜勤者と2人で夜間想定訓練を繰り返し行い、夜勤者が自信を持って夜勤が出来る体制を整える事と、母体病院や隣近所の方に日頃から非常時の協力をお願いし、いざという時の具体的な協力体制を築いていく。	12ヶ月
3	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化と職員不足で、日常的な外出の支援が困難な状態ではあるが、職員配置の工夫や職員のやる気を促し、日常の中で少しの時間でも戸外に出かけられる環境整備に取り組んでいく。	ボランティアや家族の協力を得て、利用者の希望を聞きながら個別の外出の支援に取り組み、利用者の気分転換を図り、生きる力を引き出していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。